



図書館の穏やかな空間が落ち着きます

井芹 弘子さん(町)

『ラブカは静かに弓を持つ』
安壇 美緒／著(集英社)

著作権という社会問題を題材にし
ながら、純粋に音楽の楽しさにのめ
り込んでいく主人公の心理描写に
共感しました。自分で楽器を演奏す
る人や若い人にもおすすめです。



本がいっぱいある図書館が好きです

富山 天心さん(宮園)

『科学漫画サバイバルシリーズ
山のサバイバル』
洪在徹／文・文情厚／絵
(朝日新聞出版)

たくさん読んでいるサバイバルシリ
ーズの中でも、山のサバイバルが面白
いです。虎が出てくるところが楽しい
です。



ときめく表紙から
絵本を選んでみる

絵本は子どもだけのものではありません。装丁や絵の細部にまで
こだわりのあるものや、泣けるストーリーのものなど大人になって
読むからこそもっと楽しめる絵本の世界があります。

左：『パリでいちばんおしゃれなネズミ クラリス うみべのバカンス』

右：『アビゲイル・フィグのスパイ大作戦』

共にミーガン・ヘス／作(化学同人)

新たなお気に入り
短編集で見つける



好きな作家さんが見つかると読書の幅がぐっと広がります。数人の
作家さんが同じテーマで書いた短編集は出会いのきっかけとして
お勧めです。毎日1篇ずつ読み進めてみてはいかがでしょうか。

左：『いつか、アジアの街角で』 中島 京子ほか／著
(文春文庫)

右：『おひとりさま日和』 大崎 梢ほか／著(双葉文庫)

文字を読むのが
苦手なら
コミックエッセイから



読書といっても、有名な作品や小説を読まなくてはと意気込まなく
ても大丈夫。コミックエッセイで「読む」ことを始めてみませんか。

左：『疲れた人に夜食を届ける出前店』中山 有香里／著
(KADOKAWA)

右：『ランチの時間』益田 ミリ／著(講談社)



好きな映画や
テレビを
入口にしてみる

好きな俳優さんが出ていたあの映画、毎週楽しみにしていたあのド
ラマを原作で読んでみませんか。原作との違いを楽しむのはもちろ
ん、自分でキャスティングを考えてみるのも楽しいですよ。

左：『傲慢と善良』辻村 深月／著(朝日新聞出版)

右：『宙わたる教室』伊与原 新／著(文藝春秋)

知っている人が
書いた本は
読みやすい



テレビで見かけるタレントさんなどが書く本が増えています。芸人
さんの本も多いですが、おすすめは料理家さんのエッセイ。読みや
すいだけでなく、レシピも一緒に楽しめるものもあります。

左：『家族の味』平野 レミ／著(ポプラ社)

右：『おいしい子育て』平野 レミ／著(ポプラ社)

読書が 苦手な あなたに

本を読みたいけど忙しくて余裕
がない、どうやって本を選べばい
いかわからない、そもそも文字を
読むのが苦手など、読書に対する
思いや考えは人それぞれです。そ
こに正解はなく、自分にあった方
法で楽しむことができるというの
も読書の魅力です。

今回は八火図書館の司書の2人
が、読むことが苦手、最近読書を
していないといった読書へのハー
ドルが少し高めの人に向けて、本
選びのコツを教えます。

※紹介しているお薦めの本は、す
べて八火図書館で借りることが
できます。



司書
藤本 ゆかりさん



司書
小野 晶子さん

2/8 [土] 今年も本まつりを開催します

14時～氷川町公民館多目的ホール

読書感想文の発表や人形劇などを行います。一緒に本を楽しみましょう！

詳細は20ページをご覧ください

